

震災時における対応について

学校での地震発生などの際の下校の仕方を以下のようにして、子どもたちの安全を図っていきます。

なお、登校前などに発生した場合は、台風などの時と同様に保護者の状況判断により登校を見合わせる等の対応をとってください。

想定される状況	学校からの連絡	学校での対応など	保護者の対応など
<p>(1)</p> <p>・地震予知情報の発令</p> <p>および</p> <p>・地震の発生(震度5強以上)</p>	<p>・大きな災害の場合は通信の混乱のため、家庭への連絡ができなくなります。</p> <p>・可能な場合は、メール配信をするよう努めます。</p>	<p>・来校した保護者へ引き渡します。</p> <p>・引き取りまで学校で一時待機させます。</p> <p>・児童個人票の裏に記入してある「引き取り依頼者」が来校した場合には引き渡します。</p>	<p>・テレビやラジオ、防災放送等の情報により、学校からの連絡が無くても、引き取りのために学校に向かってください。</p> <p>・「引き取り依頼者」への連絡を続けてください。(非常時の「引き取り」は複数の方に依頼し、必ず児童個人票の裏に記入してください。)</p>
<p>(2)</p> <p>・地震の発生(震度5強未満)</p>	<p>・連絡はありません。</p> <p>・下校体制など、必要に応じてメール配信をします。</p> <p>・学校での一時待機の際は可能な場合、メール配信でお知らせします。</p>	<p>・校内での避難行動の後、通常授業～通常下校となります。</p> <p>・周囲の被害が大きい場合などは、コース別一斉下校などを行います。</p> <p>また、学校で一時待機させる場合もあります。</p>	<p>・できるだけ早い時間に、下校した児童を家庭で迎えらるようしてください。</p> <p>・学校での一時待機が長引いている場合は(1)と同様に引き取りに来校してください。</p>

地震発生の時刻によって対応が異なることがあります。周辺の状況を把握したり、近隣校と連絡を取り合ったりして柔軟に対応していきます。

<臨時休業(休校)について> —川崎市教育委員会—

川崎市内のいずれかの地域(多摩区とは限りません)に、震度5強以上の地震が発生した場合は、すべての川崎市立学校において、発生した日の翌日を一斉に臨時休業(休校)にいたします。

もし、発生時刻が始業時刻前の場合は、発生した当日についても臨時休業(休校)にいたします。(登校時間帯に重なり、登校してしまったお子さんについては学校でお預かりします。)

また、発生した日が休日、休前日(たとえば金曜日)の場合は、休日明けの平日を臨時休業(休校)にいたします。また、休日明けの平日が課業日でないとき(夏季休業中や振替休日など)は、児童生徒の学校での活動をすべて中止といたします。

なお、施設設備や地域における被災状況を踏まえて、児童生徒の安全確保を図るために、校長の判断で引き続き臨時休業(休校)や登校時刻を変更する場合があります。

※ご家庭でも、非常時のさまざまな対応について、日頃からお子さんに話しておいてください。